

資格確認書 期限見直しへ

マイナ問題 首相、あす会見で説明

持たない人に交付する「資格確認書」たつて1年を限度としてきた有効期限を見直すとした。当面対応する考えだ。

政府は来週にも、マイナンバーカードを受けて実施している「総点検」の中間報告を行う予定だ。

マイナンバーカードを利用した「マイナ保険証」への移行に伴い、現行の健康保険証を来年秋に廃止することになり、岸田文雄首相は4日に記者会見を行った。そこで、岸田文雄首相は4日に記者会見を行った。

岡市内で記者団に「現場の意見をうかがいながら対応を考えたい」などと廃止延期の可能性を示唆している。その後、河野太郎デジタル相や加藤勝信厚生労働相、与党幹部などが対応策について水面下で協議。ただ、廃止を延期するには6月に成立したばかりのマイナンバー法などの改正法を再び改正する必要があり、政府内では慎重論も根強い。このため、保険証の廃止後も「マイナ保険証」を見直す方針を示すところ。

保険証の廃止や廃止時期をめぐらしては、マイナンバー制度をめぐるミスが相次いでいるとを受けて、高齢者や医療関係者を中心に不安が高まっている。岸田首相は7月27日、複数先の福